

「新たな水産資源利活用モデル開発業務」に係る実施要領等に関する質問への回答

No.	資料名	該当頁	該当項目	質問内容	回答	備考
1	業務概要説明書	P1	区分：海外販路開拓モデル 項3) 水揚げ量が増加している単価安の魚種	単価安とされる魚種の具体的な相場帯（キロ単価等）をお示しください。	単価安とされる魚種の具体的な相場帯というものはございませんが、震災前やここ数年と比べて単価が下がっている水産物となります。 なお、今回のモデル構築について、単価安以外の魚種についても新たな市場開拓や高付加価値化につながるものは対象魚種として構いません。 <例> ○マイワシ 震災前平均：124円/kg R4：45円/kg	4/18回答 掲載済
2	業務概要説明書	P1	区分：海外販路開拓モデル 項3) 規格外養殖水産物（市場では価値が付かない混獲魚等）	市場では価値が付かない混獲魚とは、養殖水産物由来に限定されるのか？	養殖水産物由来ではない水産物も対象となります。	4/18回答 掲載済
3	企画コンペ実施要領	P3	(5) 企画提案書等の提出	企画提案書や費用積算内訳書のフォントとフォントサイズに制限はありますか。	制限はありません。	今回
4	企画コンペ実施要領	P3	(5) 企画提案書等の提出	企画提案書や費用積算内訳書の製本1部と副本6部の製本の仕方にステープラー止め位置や製本テープの等の指示や制限はありますか。両面印刷は可ですか。	製本の仕方にステープラー止め位置や製本テープの等の指示や制限はありません。また、両面印刷でも構いません。	今回

6	業務概要説明書	P1	1、本業務の内容	7月～9月末位におけるサンプル輸出を考えた時、該当の魚種はサンプルに必要な量、加工施設に有るものですか。	水揚量については時期ごとに変動がありますので、傾向については、いわて大漁ナビ (http://www.suigi.pref.iwate.jp/) の時期別の市況情報を参考願います。 また、冷凍原料又は加工品の在庫については、水産加工業者等ごとに取扱量が異なることから、連携先として想定している水産加工業者にご相談願います。	今回
7	企画コンペ実施要領	P2	(8) 単独で企画提案した参加者は共同提案の構成員となる事は出来ないこと。	県内の水産加工業者、輸出先の商社、外食事業者を入れたスキームを考えていますが、登場人物は全て「共同提案の構成員」として参加届け出しをしなければなりませんか。 またその際には構成員間で協議会等の設置は必要でしょうか。	「共同提案者」と「連携先団体」は別になります。 県内の水産加工業者、輸出先の商社、外食事業者はあくまでも本取組を行う上での連携先（提案者ではない）ということでしたら共同提案者という位置づけでなくても構いません。 仮に共同提案の場合、協議会等の設置までは求めておりませんが、事業の受け皿となる代表者選定等が必要になります。	今回
8	企画コンペ実施要領	P2	(9) 令和6年度に当該事業で提案したビジネスモデルの実証実験を行うことが出来る者であること。	R5年度で構築したビジネスモデルは、5年度に登録（輸入者の登録）、追加登録等を備える必要があるものなのか。 それがR6年度契約期間内に完了できない場合又はベトナムの飲食業者がR5年度のテストで購入しないとした場合R6年度に参加しない、としてよいでしょうか。	R5年度はモデル開発に向けて取組んでいただき、R5で開発したモデルをR6年度で実証試験を行うことを検討しておりますので、必要に応じて実証試験を想定した準備もお願いします。 R5年度のモデル開発に係る取組を進めていく上で、結果的に課題が生じる場合もありますので、その際は別途相談させていただきます。	今回